

# 高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2019



撮影:川辺明伸



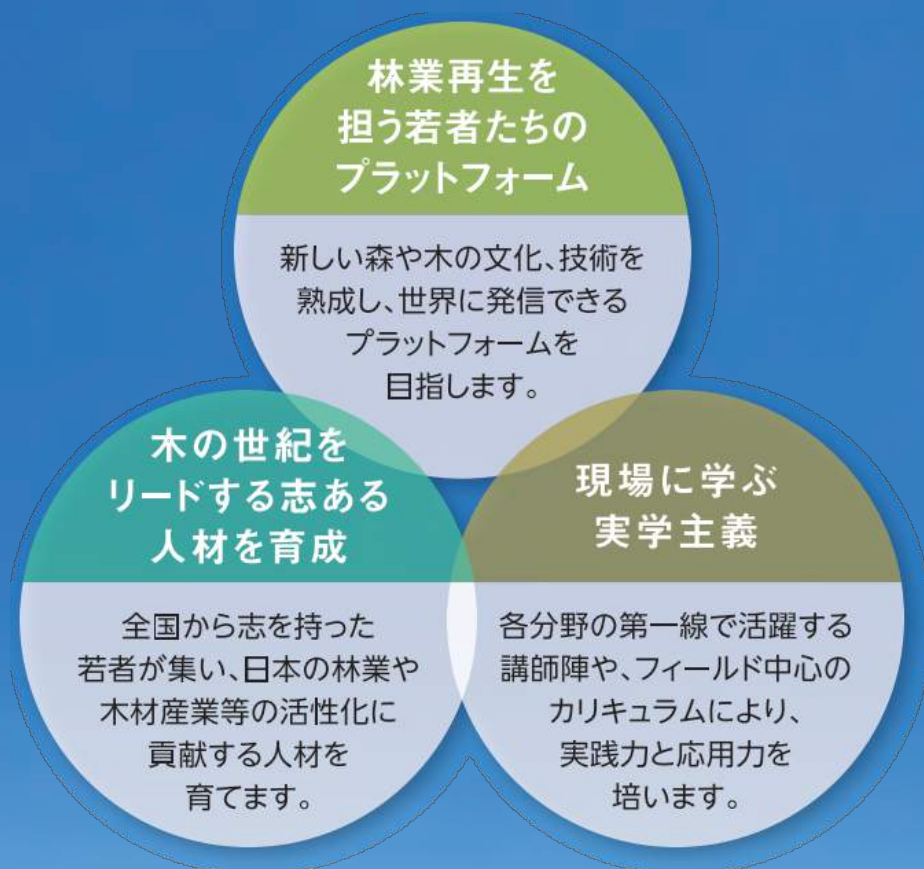
山を活かし、木と生きる。  
スペンチャリストへの道



# CONTENTS

- 01P 教育理念
- 02P 校長挨拶
- 03P 学校概要
- 04P 高知県の  
林業振興の取り組み
- 05P 基礎課程
- 06P 短期課程
- 07P 専攻課程
- 08P 森林管理コース
- 09P 林業技術コース
- 10P 木造設計コース
- 11P 学校施設
- 13P 学校の特徴
- 14P サポート体制

# 教育理念





## 校長挨拶

# 新しい森の文化、森の技術を高知で創造しましょう

私が初めて手掛けた本格的な木造建築は、「木を全面的に使って欲しい」という要望に応じて設計した高知県梶原町の「雲の上のホテル」です。最初に梶原町を訪ねたのは30年前で、以来、幾度となく高知県を訪れ、そのたびに感銘を受けました。人々の暮らしと森がこれほど深く、温かくつながっている地域は世界でも希ではないのかと。

こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるというだけでなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから高知県立林業大学の校長に就任することを決意いたしました。

高知県立林業大学は、林業を再生し、林業を活性化させるためのプラットフォームになることを目指しています。全国の個性豊かな若者達が集い、学ぶことによって、林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれることでしょう。そして、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、さらに世界に発信できる、そういう林業大学になればと考えています。

志を持った皆さん、日本一の高知県の森で、共に学び、成長していきましょう。

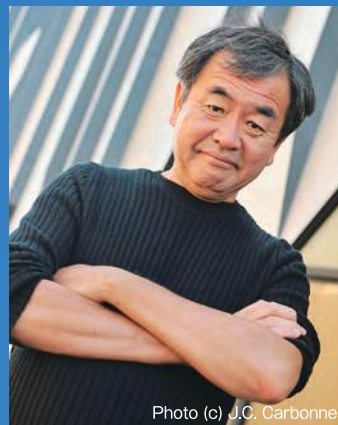


Photo (c) J.C. Carbone

高知県立林業大学 校長  
隈 研吾 *Kengo Kuma*



高知県梶原町 雲の上のホテル



# 学校概要

森林率日本一の高知県で、林業、木材産業、木造建築の各分野で基礎から専門的な技術までをしっかりと学べる学校です。高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的として、平成27年4月に高知県立林業学校として先行開校し、平成30年4月に専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校しました。



# 教育体系

	基礎課程	専攻課程			短期課程
		森林管理 コース	林業技術 コース	木造設計 コース	
概要	林業に携わる上で必要な知識、技術を身につけた、即戦力となる人材を養成します。	森林GISの活用方法や森林施業プラン書の作成技術などを習得した、林業経営の中核を担う人材を養成します。	高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得した、林業技術のエキスパートを養成します。	木造住宅から中大規模木造までの設計技術を習得した、木造建築のプロデューサーを養成します。	作業道開設などの小規模林業者向け研修や特用林産物の生産などさまざまな技術を習得した、地域で活躍する人材を養成します。
研修期間	1年 (1,200時間程度)	1年 (1,200時間程度)	1年 (1,200時間程度)	1年 (1,200時間程度)	1日~1カ月程度
定員	20人	30人(各コース10人程度)			各講座内容により決定
対象者	林業への就業を希望する者	大学や林業大学校等で林業を学んだ者など		高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者など	すでに林業に従事している者など
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基礎能力</li> <li>● 森林生態学</li> <li>● 林業技術</li> <li>● 森林計画</li> <li>● 木材産業</li> <li>● 林業機械</li> <li>● 森林路網・計測</li> <li>● 里山保全・活用</li> <li>● 技能講習・安全教育</li> <li>● インターンシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共政策講座</li> <li>● 森林GIS講座</li> <li>● 森林施業プランナー講座</li> <li>● インターンシップ</li> <li>● 課題研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高性能林業機械講座</li> <li>● 架線技術講座</li> <li>● 作業道講座</li> <li>● インターンシップ</li> <li>● 課題研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 木造建築設計講座</li> <li>● 木造防災設計講座</li> <li>● 木造建築施工・木材利活用講座</li> <li>● インターンシップ</li> <li>● 課題研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模林業向けコース</li> <li>● 木材流通コース</li> <li>● 木造建築コース</li> <li>● 鳥獣被害対策コース</li> <li>● 森林施業プランナーコース</li> <li>● 元気な地域創造コース</li> <li>● 資格取得コース</li> </ul>



# 高知県の林業振興の取り組み

高知県は県土の84パーセントを森林が占める、森林率日本一の県です。この豊富な森林資源をダイナミックに活用し、林業振興を進めていくことは本県にとって重要な課題の一つであると考えています。

そのため、高知県産業振興計画の中でも林業振興をしっかり位置付け、原木生産の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電所などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待されるCLTについても全国に先駆けて取り組みを進めているところです。

こうした林業振興の取り組みを進める上で、

その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することといたしました。

ぜひ、大志を持って、この高知県立林業大学校に入校し、林業の新しい風を感じ、自分の力量を向上させる学びの場にしていただきたいと思います。そして、林業を生涯の仕事として高知県のみならず、将来の日本をリードする人材として大きく羽ばたくことを願っています。



高知県知事  
尾崎 正直 Masanao Ozaki

大学校で学び、  
これからの林業を  
けん引してほしい。

## 高知県の森林の現状

### 森林面積

- 約60万ha
- 森林率84%

全国  
第1位

### 人工林面積

- 約39万ha

全国  
第2位



(人工林率65%)

### 人工林総蓄積量

- 約1億6,600万m<sup>3</sup>

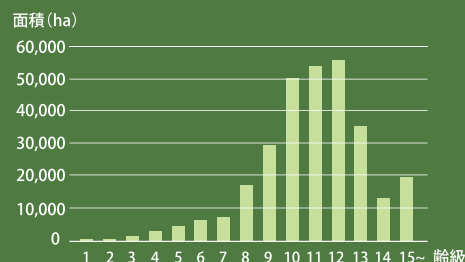
全国  
第2位

### 年間成長量

- 約290万m<sup>3</sup>

年間原木  
生産量の約5倍

### 人工林の齢級配置(民有林)



### 柱1



#### 原木生産のさらなる拡大

- 生産性の向上による原木の増産
- 持続可能な森林づくり
- 再造林コストの縮減



### 柱2



#### 加工体制の強化

- 高次加工施設の整備
- 製材工場の強化

## 林業分野の取り組み

これまでに構築した  
川上から川下までの仕組みを生かして、  
[森の資源]を余すことなく活用



### 柱5



#### 担い手の育成・確保

- 林業大学校の充実・強化
- きめ細かな担い手確保の強化
- 事業体の経営基盤の強化
- 小規模林業の推進



### 柱4



#### 木材需要の拡大

- 住宅・低層非住宅建築物における木材利用の促進
- A材の需要拡大
- CLT(直交集成板)などの普及促進
- 木質バイオマスの利用拡大
- 木質バイオマス発電所の安定稼働



### 柱3



#### 流通・販売体制の確立

- 外商体制の強化・A材の販売促進
- 流通の統合・効率化
- 販売先の拡大

# 基礎課程

林業に必要な知識・技術を基礎からしっかり習得できます。

林業技術や林業機械の操作、  
森林路網の開設など、  
フィールドワークが約7割を占め、  
即戦力となる人材を養成します。

- 年齢 ..... 18歳以上
- 研修期間 ..... 1年(1,200時間程度)
- 定員 ..... 20人
- 研修料 ..... 年額128,300円

※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度  
※研修料は平成30年度4月現在のもの

## 研修内容

### 基本能力

- 林業で使う求積公式や情報処理技術
- 林業に必要な基礎体力の育成
- 林業の労働災害事例から学ぶ安全対策や救命講習
- 社会人としてのコミュニケーション能力

### 森林生態学

- 森林の構造や樹木医学、樹木の種類

### 林業技術

- 育林の目的や目標林型に応じた施業方法
- 伐木・造材・集材作業の基礎、安全なかかり木処理の実習

### 森林計画

- 全国の林業の動向や政策の最新情報の解説
- 森林の材積測定や持続可能な森林整備の手法

### 木材産業

- 木材利用の基礎、原木市場・集成材工場等の視察
- 木質バイオマスの利活用、バイオマス発電所の視察

### 林業機械

- 林業の機械化の意義や課題
- 可搬式から高性能林業機械までのメンテナンス研修
- 車両系・架線系の作業システムの基礎知識と特性

### 森林路網・計測

- コンパス測量の基礎やGPS等による測量システム
- 作業システムにマッチした森林路網の開設技術

### 里山保全・活用

- 森林保全と里山資源の活用や生物多様性
- 特用林産物の活用、鳥獣害対策とワナ猟免許の取得

### インターンシップ

- 森林組合や林業関係企業での就業体験





卒業後の  
活躍の場  
森林組合や  
林業関係企業

本校  
専攻課程への  
進学も!

## 取得できる修了証

(技能講習・安全教育)

林業分野に就業する上で必要な下記の12の特別教育及び技能講習修了証を研修期間内に取得できます。

- 伐木等の業務に係る特別教育修了証
- 刈払機取扱作業安全衛生教育修了証
- 車両系建設機械運転技能講習修了証
- フォークリフト運転技能講習修了証
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 玉掛け技能講習修了証
- 不整地運搬車運転技能講習修了証
- 走行集材機械運転業務特別教育修了証
- 伐木等機械運転業務特別教育修了証
- 簡易架線集材装置等運転業務特別教育修了証
- はい作業従事者安全教育修了証
- 機械集材装置運転業務特別教育修了証

## VOICE

林業大学校の魅力を聞!

美しい校舎で、山の仕事や特長を広く深く学びたい。

漁師町出身の私にとって海は身近ですが、進路を決めるまで山とは馴染みがありませんでした。しかし海と山の深い関わりを知るうちに、山の環境を整える仕事に魅せられ入学しました。今は山の仕事、さらに山遊びやその方法にも興味をかきたてられています。新校舎は、美しいだけでなく構造面の工夫も素晴らしいととても刺激を受けています。大学生活で自分のしたいことを見極め、将来は日本をリードする林業家になるのが夢です。

高知県(中土佐町)出身  
基礎課程

佐竹 仁士紀(18歳) *Nishiki Satake*



## 知識・技術のスキルアップ

# 短期課程

すでに林業に従事している方々などの知識や技術の向上を目指します。

- 年齢 ..... 制限なし
- 研修期間 ..... 1日~1カ月程度
- 定員 ..... 講座内容により決定
- 研修料 ..... 1日当たり510円または無料
- 対象者 ..... 森林組合や林業関係企業にお勤めの方、小規模林業実践者、ボランティアの方、林業に興味をお持ちの方など



## 研修内容

鳥獣被害対策コース

小規模林業向けコース

森林施業プランナーコース

木造建築コース

元気な地域創造コース

木材流通コース

資格取得コース

## お申込みについて

高知県林業労働力確保支援センターのホームページで、内容をご確認の上、お申し込みください。

<http://www.shien-center39.com>

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80

TEL.0887-52-5911 FAX.0887-57-0396

E-mail:info@shien-center39.com

# 専攻課程

専門的な知識や技術が学べる3つのコースから選べます。

大学教授や各分野の  
第一線で活躍する講師による  
充実した授業で最先端の  
技術や知識が身につきます。

## 将来取得を目指す資格

認定森林施業プランナー  
森林総合監理士(フォレスター)  
森林情報士(森林GIS)

林業架線作業主任者  
林業技士  
建築士 など

森林管理コース →P08

林業技術コース →P09

木造設計コース →P10

時代をリードする一流の講師陣が学びをサポート!

## 特別教授 (敬称略 五十音順)

東京大学 名誉教授 <b>有馬 孝禮</b>	(株)内海彩建築設計事務所 代表取締役 <b>内海 彩</b>	(特非)活木活木森 ネットワーク理事長 <b>遠藤 日雄</b>
高知大学 名誉教授 <b>川田 勲</b>	(一社)日本木質バイオマス エネルギー協会顧問 <b>熊崎 実</b>	グラーツ工科大 教授 <b>Gerhard Schickhofer</b> (ゲルハルト・シックホフナー)
東京大学生産技術研究所教授 <b>腰原 幹雄</b>	高知大学名誉教授 <b>後藤 純一</b>	東京大学名誉教授 <b>酒井 秀夫</b>
山佐木材(株) 代表取締役社長 <b>佐々木 幸久</b>	東京大学大学院農学生命科学 研究科教授 <b>白石 則彦</b>	京都府立林業大学校 校長 <b>只木 良也</b>
高知大学農林海洋科学部 シニアプロフェッサー <b>塚本 次郎</b>	東京農工大学大学院 農学研究科教授 <b>土屋 俊幸</b>	高知大学地域協働学部 准教授 <b>中澤 純治</b>
銘建工業(株)代表取締役社長・ (一社)日本CLT協会会長 <b>中島 浩一郎</b>	東京大学大学院農学生命科学 研究科非常勤講師(森林科学専攻) <b>沼田 正俊</b>	(有)ウッズ代表・ 木材コーディネーター <b>能口 秀一</b>
京都大学フィールド科学教育 研究センター准教授 <b>長谷川 尚史</b>	愛媛大学 名誉教授 <b>林 和男</b>	山梨県富士山科学研究所 研究員 <b>藤野 正也</b>
芝浦工業大学名誉教授 <b>三井所 清典</b>	宮内建築代表 <b>宮内 寿和</b>	桜設計集団一級建築士事務所代表 <b>安井 昇</b>

- **年齢** ..... 18歳以上  
※森林管理コース、林業技術コースの年齢は19歳以上
- **研修期間** ..... 1年(1,200時間程度)
- **定員** ..... 30人  
※各コースの定員は10名程度
- **研修料** ..... 年額128,300円  
※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度  
※授業料は平成30年度4月現在のもの

## 3コース共通科目

3コース全ての研修生が共通して学ぶ科目です。

森林・林業経営や森林の持つ多面的機能など幅広い知識を習得できます。「木造設計コース」の受講生にとっては、森林文化や森林の重要性、さらには植栽から伐倒などの造林作業を学び、実践することにより、建築材料として木材を使う意義、木を活かすことの重要性を学ぶことができます。

### 森林・林業経営概論

林業経営体ごとの経営の違いや、作業システム・木材流通の基本を学びます。

### 労働安全衛生

全産業の中で最も災害発生割合が高い林業の現実を直視し、その問題点や安全管理に必要な対策を学びます。

### 造林学・実習

森林の有する多面的な機能を持続的に発揮していくための間伐や再造林等の森を育てる知識を学びます。

### 救急法講習

緊急時に適切な対応ができるように、基本的な救急法の知識や技術を学びます。

### 森林文化論

日本人の自然観や森林との関わり、森林の公益的機能を発揮するための森林施業方法について学びます。

### 無人航空技術

ドローンの操縦技術や現場を想定したフライトプランの作成など、安全飛行のための基礎的な知識と技術を学びます。

### 木質バイオマス・林産物

森林が育む多様な林産物の生産技術や、近年導入が進んでいる木質バイオマス発電、熟利用の基礎を学びます。

### ビジネスマナー

基本的なビジネスマナーやコミュニケーションスキル、就職活動において役立つ自己PRや履歴書の書き方、面接対応などを学びます。

### 欧州型林業

持続可能な森林経営を実現している欧州の林業を学びます。

### 特別活動

学校ガイダンス、オリエンテーション、健康診断などを行います。

### 木材コーディネート

木材の流通システムの効率化や消費者へのマーケティング、木材利用による環境への貢献度の評価等について学びます。

### インターンシップ

就業体験を通して、林業や将来のキャリアに対する理解を深めるとともに、就職先となる事業者とのマッチングを図ります。

### 鳥獣被害対策

近年深刻化する野生鳥獣被害の防除対策に必要な知識と技術を体系的に学びます。

### 課題研究

日々の授業やインターンシップ等で浮かび上がった課題について、自ら学習しその成果を発表します。



# 森林資源を活用した森林施業のプランナーへ



専攻課程

## 森林管理 コース

### 入校資格

- 林業の実務経験（1年以上）がある者
- 大学や林業大学校等で林業を学んだ者

#### 公共政策講座

##### 森林・林業政策概論

国や県が行う森林、林業、木材産業政策のほか世界の森林政策などについて学びます。

##### 地域公共政策

県の進める産業振興計画や地域アクションプランについて学び、中山間地域の活性化について学習、体験します。

##### 補助制度

森林整備に関する国や県の補助制度をはじめ、事務処理や実施検査などの実務を学習、体験します。

##### 森林環境整備

森林の公益的機能の向上と林業の振興に不可欠な治山事業や林道事業について学びます。

##### 森林管理

森林経営の長期方針や具体的な施業についての計画をたてる「森林経営計画」の作成実習を行います。

##### 林業税制

森林所有者から相談されることが多い林業税制について、基礎的な知識を学びます。

#### 森林GIS講座

##### 森林情報学

森林の基本情報を一元管理する森林GIS（地理情報システム）の基礎知識から活用方法、最新の測量技術であるレーザースキャナによる3次元計測技術などについて学びます。

##### 森林計測学

広域の森林資源を推定するために、空中写真（オルソ画像）を用いた樹種判別などの判読技術、無人航空機（ドローン）の活用技術をはじめ、材積調査手法や林分調査手法などについて学びます。

##### 森林情報学実習

施業地の集約化や路網整備などの森林GISの具体的な活用技術を学びます。

#### 森林施業プランナー講座

##### 提案型集約化施業

森林所有者に施業の具体的なプランを提示することにより関心を高め、集約化を進める「提案型集約化施業」に必要なスキルを学びます。

##### 目標林型と育林技術

適正な森林管理を行う上で必要となる、目標林型（目標とする森林の姿）の設定と、誘導するための育林技術を学びます。

##### 間伐作業システムと林業機械

生産性を向上させる林業機械の組み合わせや路網の配置など、効率的な作業システムの計画方法を学びます。

##### 路網開設

森林施業を効率的に行うために必要な、林道や作業道などの基礎知識から開設まで、実践的な技術を学びます。

##### 境界確認

所有境界の確認について、その必要性和実際の確認方法について学びます。

卒業後の  
活躍の場

森林組合や  
林業関係企業

林業  
大学  
校の  
魅力  
を  
聞  
く  
！

VOICE

### 森林の知識と技術を身につけ、健全な森を作りたい。

以前、築100年の古民家を修理する機会があり、古くから人と木は密接であったことに感銘を覚えたのが林業の道に進む決め手でした。授業では木材のことはもちろん森林についても学びます。森は想像以上に重要な役割を果たしている点は興味深かったです。この一年で森林環境の整備に関する知識、特に森林GISについて学び、森林施業プランナーやフォレストラーの資格を取りたいと考えています。

東京都出身  
専攻課程 森林管理コース

中島 悠貴（28歳） Yuki Nakashima





高度な技術を身につけた林業現場のマネージャーへ



専攻課程

# 林業技術 コース

## 入校資格

- 林業の実務経験（1年以上）がある者
- 大学や林業大学校等で林業を学んだ者

### 高性能林業機械講座



#### 林業機械総論

高性能林業機械の種類や性能、メンテナンス、安全で効率的な作業システムなどについて学びます。

#### 高性能林業機械操作実習

様々な高性能林業機械の特性と作業工程ごとの操作技術、作業システムと生産性の評価方法を学びます。

#### 伐木造材機械

伐木造材機械の安全な取り扱いと正確な操作技術を学びます。

### 架線技術講座



#### 林業架線

「林業架線作業主任者免許資格」取得及び「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」の修了に必要な知識と技能を学びます。

#### 現地研修

フィールドワークを通じて、地形に応じたシステムや作業手順など架線集材の実践的な技術を学びます。

#### 架線知識開発

架線シミュレーターを活用し、理論と実践による架線力学等を学びます。

### 作業道講座



#### 作業路網設計

森林経営の基礎的な生産基盤である路網について、基本的な知識から路網計画、関係法令を学びます。

#### 作業道開設技術・実習

設計、積算した計画に基づき実際に作業道を開設します。また、作業道開設に関わる補助制度や申請等の事務手続きを学びます。

#### 林業機械作業システム

最新の林業機械の導入状況や運用方法、最新のシミュレーションマシンによるIoT技術を学びます。

卒業後の  
活躍の場

森林組合や  
林業関係企業

林業  
大学  
校の  
魅力  
を聞  
く！

この上ない環境と豊かな実習量で技術力を培えます。

農業高校森林総合科在学中に架線のダイナミックさに感激し、架線を極めたいと入学。現在は基礎課程を経て専攻課程に進んでいます。基礎課程では高校の復習が多いという予想を裏切り、7割以上が実習で技術をかなり習得できました。未経験の方も、一から教えてくれるので不安なく学べます。まずは林業架線作業主任者免許の資格をとり、将来は林業会社を興して高知県に貢献したいです。

高知県（高知市）出身  
専攻課程 林業技術コース

山添 修司（19歳） Shuji Yamazoe





# 木造建築の未来を拓くプロフェッショナルへ



専攻課程

## 木造設計 コース

### 入校資格

- 建築士の資格を有する者
- 高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者

#### 木造建築設計講座



#### 木質構法概論

日本古来の柱・はりによる軸組構法をはじめ、枠組壁工法やCLT工法、混構造などさまざまな構法の仕組みを学びます。実習では構造模型の製作を行います。

#### 設計・製図

CADや3Dモデリングを習得し、木造住宅の設計課題に取り組みます。講師によるエスキス指導、模型製作を行い、効果的なプレゼンテーションについて学びます。

#### 環境性能設計、耐久性設計

木造設計に必要な温熱環境、音環境および腐朽・シロアリ対策などの耐久性について学び、性能設計技術を習得します。

#### コミュニケーション学

建築の意図を他者に的確に伝えるために、伝える力、聞く力、形にする力を授業と実践的なワークショップによって学びます。

卒業後の  
活躍の場  
設計事務所  
工務店 など

#### 木造防災設計講座



#### 木質構造設計

木造建築を設計するために必要な構造計画・構造設計・構造計算を習得し、地震や風に対して安全な設計法を学びます。

#### 木造耐火設計

木造建築を設計するために必要な防火、耐火の知識を習得し、火災に強い設計法を学びます。

#### 建築法規

建築基準法ほかの関連法規について学び、適法な木造建築を設計する方法を習得します。

#### 木造建築施工・木材利活用講座



#### 木造建築施工

伝統木造からCLT工法まで、さまざまな木造建築の施工方法や仕組み、施工上の要点について学び、適切な監理を行うことのできる知識を身につけます。

#### 木材利用

木材の流通や規格について学ぶことでコストコントロールや木材の効率的な利用方法を習得し、合理的な設計を行うことのできる知識を身につけます。

#### 木材加工・自力制作

木材の各種強度、ヤング係数など物理的性質、特徴について学び、耐力壁の設計と自力制作を行います。

#### 材料実験・測量

材料のヤング係数や含水率の測定、部材の曲げ・圧縮実験、壁のせん断耐力試験などを行います。また、トランシットによる測量技術を学びます。

林業  
大学  
学校  
の  
魅  
力  
を  
聞  
く  
!

### 卒業後は、木造に特化した設計士として働きたい。

現場監督をしながら、長年、設計士として働きたいと思っていたところ、給付金制度等も充実しているこの大学を知り仕事を辞め入学しました。ここでは木材の性質から工法について基本から応用技術まで多彩な授業が用意されています。また他では学べない講師陣も魅力です。木造建築の可能性など専門家の考え方に触れることで自分の知識に結びつけることもできます。卒業後は、木造に特化した設計に携わりたいと考えています。

高知県(高知市)出身  
専攻課程 木造設計コース

上山 哲成(38歳) *Tetsunari Ueyama*





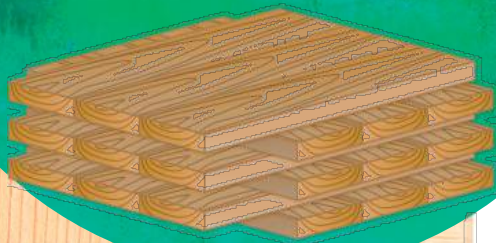
# 校舎そのものが教材

木の魅力、木造建築の可能性を広げる  
新旧の技術が集結。

高知県が需要拡大に努める新建材「CLT」や日本伝統の貫工法などを活用した画期的な校舎は、そのものが生きた教材。この上ない環境のなかで、林業や木造建築の基礎から実践まで、幅広く専門性を磨くことができます。

## CLT とは？

校舎内、CLT棟や駐車場に使用されているCLTとは、Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティッド・ティンバー)の略称です。図のように、挽き板を直交方向に積層した大判のパネルで、優位性から大型建築や中層ビル等にも利用でき、木材需要の飛躍的な拡大が期待されています。JASでの名称は「直交集成板」。



張弦梁



撮影 川辺明伸



## 教室

木の温もりを感じながら木造技術を学べる教室。CLTを使った耐力壁や張弦で補強した天井なども教材となっています。美しい木目の土佐ヒノキの机でリラックスして学べます。



## 校舎全景

豊かな森林に抱かれ佇む木造2階建て。高知県産材をふんだんに使用し、校舎自体が林業振興の事例、シンボルとして建築されました。CLT棟、在来工法棟などを含め4つの棟から成立。延床面積は1460.45㎡。木造の耐火棟で区画することで、木を表して見せることが可能となり、校舎内の随所で、木質建築の多彩な工法を展示し、生きた教材となっています。



## 多目的実習室

式典などを催すホールは、日本伝統の貫工法を応用したトラス構造となっています。格子状の天井は圧巻。伝統技法と最新技法を対比させながら学ぶことができます。

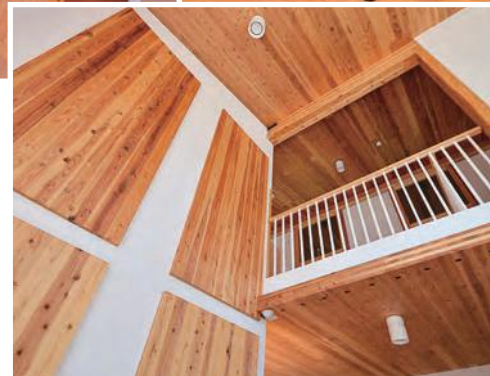
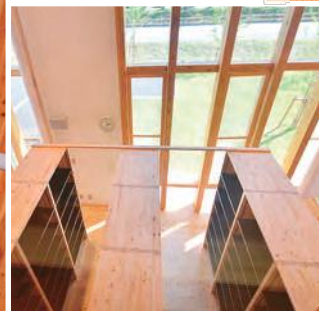


撮影 川辺明伸



## 天井も廊下の床もCLT

CLT建材をはじめ多様な建材や技術を露出させています。実際の建物に組み込まれた建材の特長を対比しつつ学びに活かします。



## CLT棟

教室などが並ぶCLT棟は、RC構造の建築に劣らない解放感を叶えています。コモンスペースのテーブル等にもCLTを活用し、随所でCLTの魅力を存分に体感できます。

## いつでも必要な実習を可能にする「全天候型実習棟」



チェーンソーの操作技術や林業機械のメンテナンスなどの実習がいつでも可能な施設。実際の現場を想定したシーンを再現でき、天候に左右されずに実習ができます。

※架線技術をわかりやすく学習するために、全国初の架線シミュレーターも設置しています。



全国唯一

全天候対応の  
実習棟を設置。



# 特徴

## 高知県立林業大学校のここがスゴイ!

ポイント

1

### 体験重視の カリキュラム!



#### フィールドワークが多い

技術の体得のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっています。



#### インターンシップ

実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができます。

ポイント

2

### 充実した 学習環境!



撮影 川辺明伸



#### 建物自体が生きた教材!

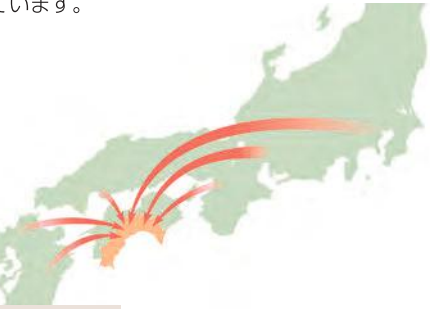
林業振興の一端を担う校舎では、建物自体が教材として利用できるように工夫されています。全天候型の大型実習棟では、森林現場を再現できるため、天候に左右されず演習ができる日本で唯一の実習棟です。ここには林業を学ぶ最高の環境が整っています。

ポイント

3

### 全国から林業を志す仲間が集結!

県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う高知県立林業大学校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から60歳代まで幅広いのが特徴です。



東京都出身

川崎 倫央

(26歳) Tsuguhiko Kawasaki  
在校生

#### 金銭面でサポートしてくれる 給付金制度がありがたい!

美術大学で木彫を学んでいる時、衰退する林業や山の状況を聞き、何とか再生できないかと調べる過程でこの大学校と出合いました。また給付金制度の充実も入学の後押しでした。現在は基礎課程を経て専門課程へ進んでいます。知識や技術の習得に加え、特用林産物や工場の見学などの体験もでき充実した日々を過ごしています。卒業後は林業を含めた自然に携わる会社間をつなげていけるような新しい仕組みづくりに貢献したいです。



群馬県出身

石田 史哉

(21歳) Fumiya Ishida  
就職先/  
香美森林組合

#### インターンシップを通じて、 希望の職場に就職可能!

実家が山里にあったことから、将来は林業に就きたいと、高校生の時から考えていました。林業学校のことを知ったのは、東京で開催された林業関係の就職フォーラム。豊富な実習など、学習内容がすごく充実していたことから入学を決めました。授業は毎日楽しかったですね。座学で基礎を丁寧に教えてもらい、実習では実践的な技術を学びました。インターンシップを通じて希望の職場に就職し、やりがいを感じながら、日々山と向き合っています。



福岡県出身

大瀬 良 勇一

(42歳) Yuichi Oosewa  
就職先/  
津野町森林組合

#### 短期間の学びで、 林業の基礎を身につけられる!

以前から自然が好きで、休日には山登りを楽しんでいました。林業を志したのは、人生半ばを迎えて、今後はより自然に近いところで働きたいのと、定年後も自分で続けていける仕事だと思ったからです。林業学校は1年で幅広く学べるところに魅力を感じました。広い範囲のことを学べて、林業の基礎を理解できたのが良かったですね。就職してからも、目の前の作業が持つ意味など、自分である程度答えを出すことができるんですよ。

### 出身地

茨城県	群馬県	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	徳島県	香川県	愛媛県	福岡県	宮崎県	高知県
1人	1人	5人	2人	1人	1人	3人	1人	1人	1人	1人	2人	1人	1人	62人

(平成27年度~平成30年度 在校生)



# サポート体制

きめ細やかな対応で、安心して学べます。

サポート体制

## 1

# 親身な支援で、就職率100%



### 就職率が高いワケ!

#### 研修生一人一人に合わせた親身な就職支援!

高知県立林業大学校は就職率の高さが自慢です。研修生一人一人の希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターンシップによる職場体験なども積極的に行っています。こうした親身な就職支援によって、これまでの卒業生53名(うち8名は専攻課程へ進学)全員が、林業関係の仕事に就くことができました。

## 就職支援担当者が全力でサポート

林業は人材不足で、定着してくれる戦力が求められています。私たちは研修生と就職先のマッチングを大切に、年に2度県内の企業や森林組合に出向き、インターンシップの受け入れや雇用についての情報交換をする一方、研修生には個別面談を行い、就職相談会なども実施しています。一人一人の個性や適性に合った就職先を一緒に考えますし、インターンシップで自分が納得できる就職先を見つけることも可能です。全力で支援しますので、安心して学びに来てください!



高知県林業労働力  
確保支援センター 所長

津野 文明 *Fumiaki Tsuno*

### 主な就職先 (五十音順)

- 大川村森林組合
- 大豊林業(株)
- 香美森林組合
- (有)川邑木材
- (株)木こり屋
- 高知市森林組合
- 四万十町森林組合
- 清水産業(株)
- 宿毛市森林組合
- 須崎地区森林組合
- 津野町森林組合
- 土佐清水市森林組合
- (株)とされいほく
- 中村市森林組合
- 西垣林業(株)
- (株)はまさき
- 別役林業(株)
- 丸和林業(株)
- (有)まんさく
- 溝渕林業(株)
- 明星建設(有)
- (株)明神林業
- 本山町森林組合
- 物部森林組合
- 梶原町森林組合

サポート体制

## 2

# 最大165万円(年間)を給付!

## 支援制度が充実!

高知県立林業大学校では、最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、安心して研修に専念することができます。

給付金制度には支給要件があります。詳細については、お問い合わせいただくか、ホームページ「高知県緑の青年就業準備給付事業について」をご覧ください。



### 高知県緑の青年就業準備給付事業について

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030201/midorinokyuuhukin.html>







**アクセス**

**[高知市内から]**

JR高知駅より東へ約22km(車で約45分)

**[空路から]**

高知龍馬空港より約13km(車で約30分)

**[高知自動車道から]**

南国I.C.より約12km(車で約30分)

**[最寄駅から]**

JR土佐山田駅より約6km

(タクシーで約20分)

(工科大方面JRバス停「下杉田」から徒歩25分)



# 高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2019

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80

**Tel.0887-52-0784 Fax.0887-52-0788**

<https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail:030208@ken.pref.kochi.lg.jp

研修期間や定員、受講申請方法などを詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。

高知県立林業大学校

検索

フェイスブックもチェック!

研修の様子などを紹介します

